



平成 29 年 2 月 16 日
公立大学法人横浜市立大学
株式会社 横浜医療科学研究所

横浜市立大学発ベンチャー企業；横浜医療科学研究所が iPhone アプリ「ストレスダイアリー」を開発！

横浜市立大学 学術院医学群 循環制御医学 石川義弘教授監修のもと、株式会社横浜医療科学研究所は、毎日のストレス状態を記録して自分を知ることができる iPhone 向けヘルスケアアプリ「ストレスダイアリー(StressDiary)」を開発し、1月5日(木)にリリースいたしました。

「ストレスダイアリー (StressDiary)」は、ヘルスケア機能により取得された心拍数を分析し、ストレス状態をわかりやすく指数表示することで、体調管理に活かし、心身ともに元気に過ごすためのアプリです。Apple Watch を使ってストレス分析を行うため、毎日のストレス状態を簡単に記録して自分を知ることができます。

株式会社横浜医療科学研究所は、平成 28 年 8 月に設立された横浜市立大学発ベンチャー企業です。分かりやすい医療情報の発信をテーマとした研究を実施してきた石川義弘教授が設立に携わり、健康・医療をテーマにしたスマートフォン等向けのアプリケーション開発、販売を始めとする、「ヘルスケア」に特化した「ツール」の提供を目的としています。

監修を行った石川義弘教授は、日米において四半世紀にわたって、心臓における自律神経調節の研究に従事してきました。その成果を国民の皆様へ、幅広く分かりやすく提供する方法がないかと試行錯誤を繰り返し、「ストレスダイアリー」の開発に繋がりました。



「ストレスダイアリー(StressDiary)」は、Apple Watch と連動しているため、Apple Watch を身に着けているだけでも分析データが蓄積され、精度の高いストレスチェックを行うことができます。さらに緊張する場面や環境の変化など、自分自身がどういったシーンでストレスを感じやすいかの傾向を知ることができるほか、当日・週間・月間の変動推移もグラフで確認することが可能です。

また、より正確なストレスチェックのためには、日中の活動時間外または座って落ち着いているタイミングなどに手動で「計測」することをお勧めします。例えば、就寝前など安静な状態のときに計測するなど時間を決めて習慣的に行うと良いでしょう。ストレスをコントロールして健康的な日々を送れるよう是非ご活用ください。

■アプリ概要

アプリ名称 : ストレスダイアリー (StressDiary)
利用料金 : 無料
提供開始日 : 2017年1月5日
注意事項 : パケットの通信料はお客様のご負担となります。

ご利用環境 :

このアプリをご利用いただくためには、下記バージョンの OS がインストールされた端末、およびインターネット環境への接続が必要です。

・iPhone・iOS9 以降

・Apple Watch・watchOS2 以降

また、お使いの iPhone と Apple Watch がペアリング済みであることをご確認の上、ご利用ください。

ダウンロード URL : <https://itunes.apple.com/jp/app/sutoresudaiari/id1188962333?mt=8>

《企画会社》

社名 : 株式会社 横浜医療科学研究所
所在地 : 横浜市金沢区福浦 3-9
代表取締役社長 : 君塚裕康

《協力会社》

社名 : 株式会社ファイブディメンション
所在地 : 東京都渋谷区恵比寿南 3 丁目 9-3
代表取締役社長 : 大原秀高

《監修》

横浜市立大学学術院医学群 循環制御医学 石川義弘教授

開発体制図



お問い合わせ先

(本資料の内容に関するお問合せ)
株式会社 横浜医療化学研究所 君塚裕康
Tel 045-787-2573
E-mail info@ymssi.co.jp

(取材対応窓口、資料請求など)
公立大学法人横浜市立大学 研究企画・産学連携推進課長 渡邊 誠
Tel 045-787-2510